

川口市の取り組みについて

➤ 背景・目的

- ・全国的に介護人材不足及び現役世代の人口減少が進む中、**本市でも今後10年間で約2,500人の介護職員を増やすことが必要。**
（※）本市の介護人材推計 2023年度：13,146人 → 2035年度：15,705人
- ・**これを全て介護専門職でカバーすることは現実的に困難であり、必ずしも専門職でなくても対応できる業務**（例：施設のベッドメイキングやデイサービスのレクリエーションなど）は、**元気高齢者（アクティブシニア）等に有償ボランティアとして従事**いただくことで、高齢者の健康増進・社会参加の拡大を図るとともに、安定的な介護サービスの提供につなげる。

➤ 事業概要

- ・**株式会社プラスロボ社と、スケッターを活用した高齢者の健康増進・社会参加事業に係る連携協定**を締結
（※）スケッターとは、手伝いを求める介護事業所と、サポートしたい人をつなぐ有償ボランティアのマッチングサービス
- ・市は、スケッターの登録者及び利用事業所の拡大に向け、介護保険料の通知書へのチラシ同封や介護事業所団体への働きかけを行う。**プラスロボ社は、市内介護事業所に対して無償トライアル利用を提供**する。
- ・参加者の医療・介護データの分析、アンケート調査等を行い、事業の効果検証を実施。



川口市と（株）プラスロボの業務分担について

➤ 川口市

- ・市民への周知

川口駅・東川口駅前・第一本庁舎・歩道橋へ横断幕の設置、市内掲示板へ設置(約1000か所、2回)埼玉高速鉄道電車内広告放映、駅前キャスティビジョンへの放映、第一本庁舎内コミュニティビジョンへの放映、市営施設・窓口(75か所)・市内商業施設(3か所)・市内看護専門学校(2か所)へチラシの配架、市報へ掲載(2回)市民向けメルマガ配信

- ・事業者への事前説明会等の周知、申し込み対応、事務局運営
- ・「介護ビジョン」取材対応
- ・他自治体からの問い合わせ対応

➤ 株式会社プラスロボ

- ・スケッター利用に係る事前説明会の開催
- ・スケッター利用に係る事業者のサポート
- ・案件未投稿事業所へのフォロー
- ・無償トライアル後のアンケート調査
- ・無償トライアル後の分析、報告



川口市第一本庁舎

無償トライアルの成果

➤ トラクション分析（令和6年12月31日時点）

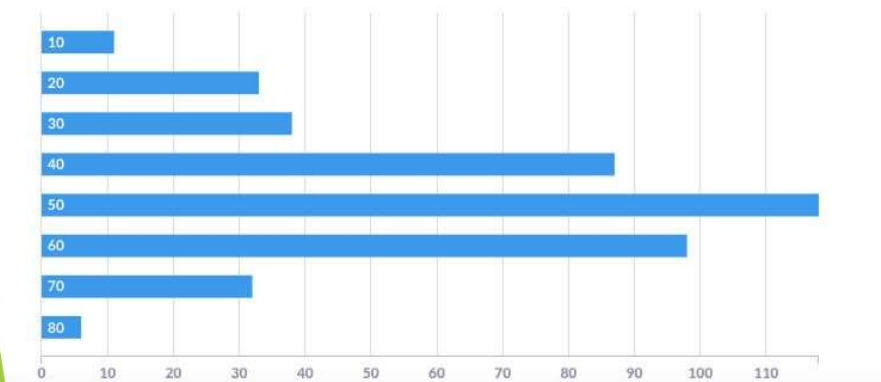
川口市ダッシュボード

Our analytics • Edited a month ago by Hiroaki T.



➤ 属性分析（令和6年12月31日時点）

川口市年代別スケッター数



川口市スケッター性別

